



平成22年5月6日

各 位

上場会社名 株式会社 デュオシステムズ
 代表者 代表取締役社長 恩田 饒
 (コード番号 3742)
 問合せ先責任者 管理本部長 橋本俊明
 (TEL 03-5319-3668)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年10月22日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	350	△108	△130	△160	△3,363.11
今回発表予想(B)	284	△190	△209	△237	△4,998.33
増減額(B-A)	△66	△82	△79	△77	
増減率(%)	△18.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	447	△74	△127	△128	△3,372.74

修正の理由

売上高につきまして、現経済環境のもと、従来は競合他社と認識していなかった民間分野を専門としていた他のコンサルティングファームの官公庁分野への進出による競争の激化と、最低価格入札制度運用の拡大に伴い、当初受注を見込んでいた案件の失注や、見込額を下回る額での受注など、マーケットは厳しい環境下にありました。

上記のような状況のもと、検収時期が翌期にずれ込んだ案件が一部発生するなどし、計画未達見込みとなりました。

その対応策として計画しておりました役職員の報酬・給与カットなどの更なる減額及び事務所経費などを含む経費の削減等を実施しましたが、売上高未達分を吸収するに至りませんでした。これに伴い、営業損失、経常損失及び当期純損失がそれぞれ増加する見込みであります。

今後の対応に関しましては、民間分野も含めた新たなマーケットの開拓、システム開発など新規事業への取り組み、更には業務効率の向上などを通して、全社一丸となって取り組んで参ります。

以 上